



presented by 猫兎

僕の両方親はギャンブル好きで
多額の借金をしていた

僕は学校に行くお金も
殆ど無かったが○学に
上がる時に理事長が
突然学費を免除すると
言い出した

今思えばそれも
畏だったのに、
当時の僕は
そんな事も知らず
喜んでいた

でも、もうそんな事は
どうでもいい……

だって
ちんぽが気持ちいいから♡

ちよつと薬盛っただけで
こんなチンポ狂いになるのかよ！

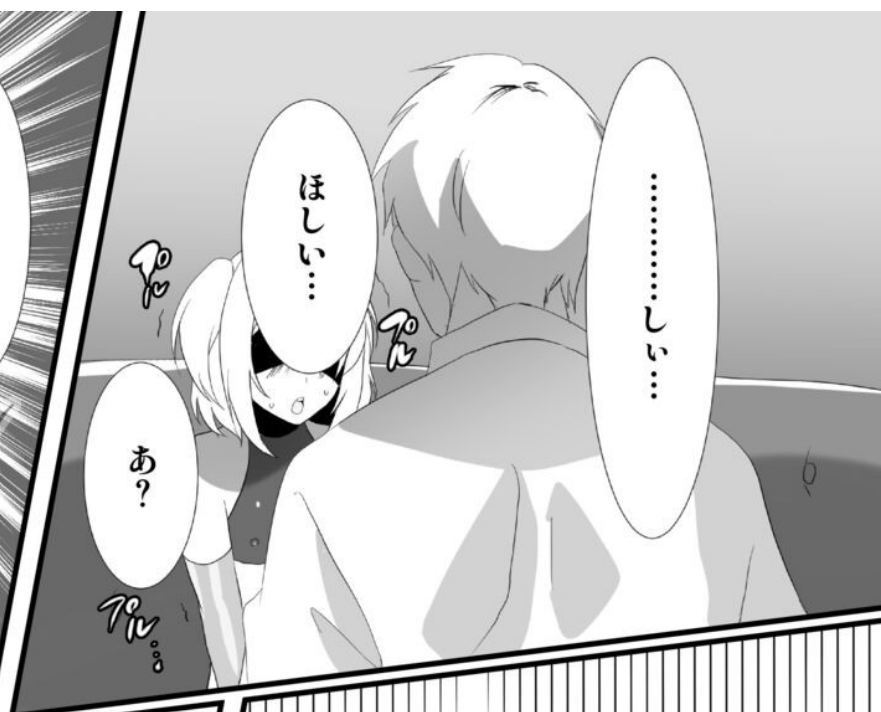
この淫乱ブタがあ！



お願い……！
ちんぽお！

あぁどうしよう……
ちんぽほしいよう

ちんぽ欲しい！



ほしい……

……ほしい……

あ？



チヨレ！

しょうがねえなあ……

口を開けばちんぽ連呼しやがって
このちんぽの事しか頭にない
ど変態が！



おーやってんなあ！

先輩ノ来ましたか！
いい具合に仕上がってますよ

どれどれ……

あっ……

一時間前

クラブには個室があるのか…
た、助かった

で
早速だけどこれは何だ？

みりやわかんだろ
ヤクだよヤク

そんな危険なもの！

まさか
僕に飲ませる気じや…



はっ
まさか！

それは俺が飲むんだよ

なーんてな
もうお前の飲み物に入れてあるぜ

もうすぐ効く頃だと思うが…

あれ…
あれ…

おっ来たー！

なんか…！
おっおかし……！





それにしても真城くん

最近積極的だね

え？

ほうれふか？

うむ
非常に喜ばしい事だよ

それで真城くんには
今日は接待をして貰いたくてね

さあ皆様！
どうぞお入り下さい

失礼します

いやあ
話で聞いていた通り
綺麗な子ですねえ

我が校の誇りですよ
はっはっは

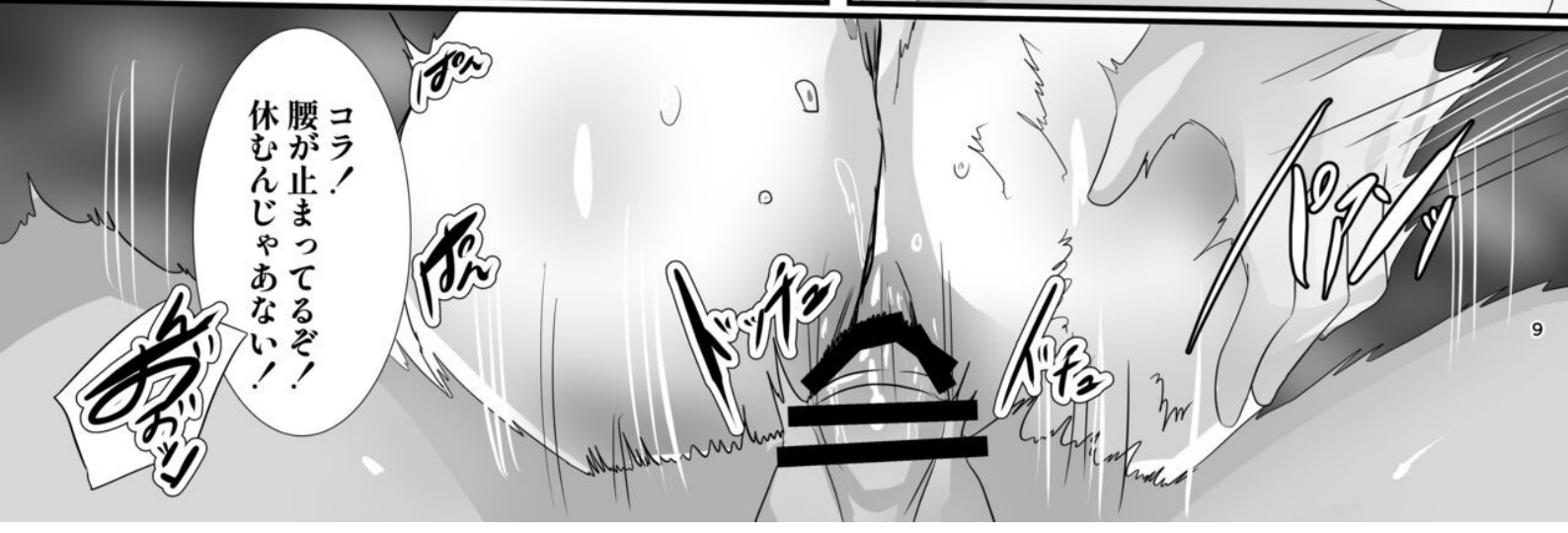
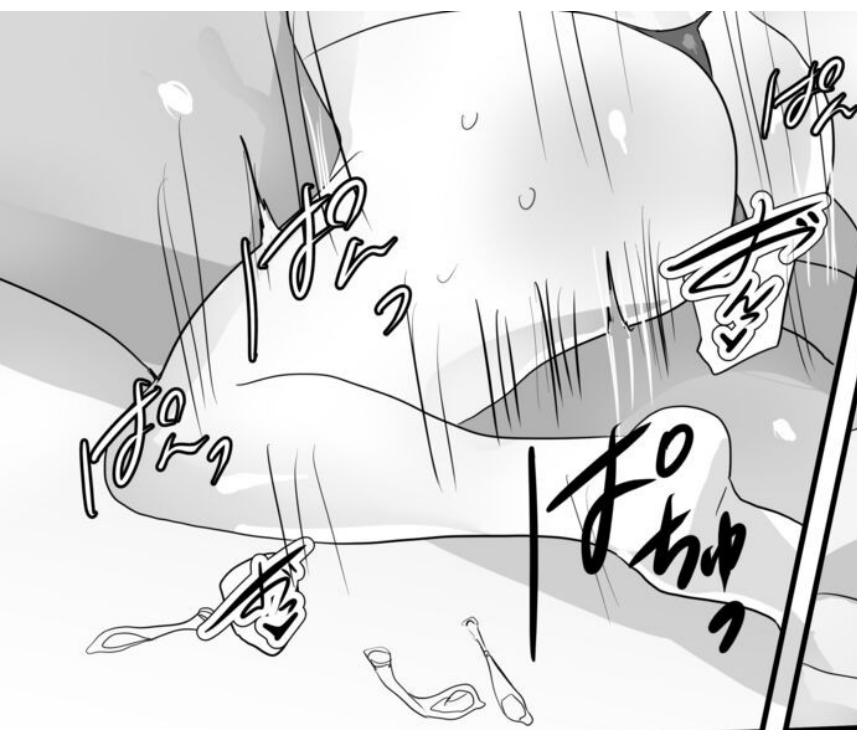
え？

というわけで
今日は一日頼むよ真城くん

え？

聞いたよ

最近薬物に手を出したようだね





お 口

4時間後…



聞こえていないようだね

ふう……
皆帰ったよ真城くん……
真城くん？

あ

あ？

おお



あれから数年後

家にも戻らず
世間から完全に姿を消した



それから程なくして
僕は学校を退学した



なあ…
理事長の奴
秘書を雇ったらしいぜ

あー知ってる
超絶美人なんだってな



うわ理事長じゃん…
噂をすれば何とやらだな…

あれが秘書か
本当に美人だな
クソー羨ましいぜ！



若い女性を秘書にするとか
理事長もスケベだよな
しっ！



End



最後のまだ抵抗の気持ちが
あった頃の真城ユウ。
変態理事長は女物の水着を好んで
ユウに着せていたらしい。





帰ったぞブタァ!

なんだア? ずっとそこにいたのか

今日もたっぷり調教
してやるからな

学校を退学した後、理事長に飼われる真城ユウ

あとがき

この度はこの本をお手ににとって頂きありがとうございます……！
まず、めちゃくちゃ短くて申し訳ないです！最初は本文が8ページだったので
これでも少しだけマシになったのですが反省点がめちゃくちゃ多いです。
しかし少しだけ漫画の描き方がわかってきたのでとても楽しんで描くことが
できました。
次回は二次創作本を出す予定ですが、もっとよりよいものを作れるように
頑張りたいです！
それでは！

A stylized, handwritten signature in black ink, featuring a large, sweeping 'R' and a long, horizontal stroke extending to the right.



twitter:@dkaketsu

発行日:2022年5月5日

発行者:Dかけつ

連絡先:kaketsud@gmail.com

印刷所:株式会社ポプルス

